

Race Event Report

-Honjyo Bike Right Challenge 2018 第3戦- (Text:S.Tomimoto& T.Kurihara Photo:T.Kurihara)

- 照り付ける太陽の下、本庄サーキットでF1/F4クラスが走行-



イベント概要

埼玉県の本庄サーキットが主催するタイムトライアル形式のレースイベント「Honjyo Bike Right Challenge 2018」の第3戦が開催された。今回はF1クラス1台、F4クラス3台の計4台がエントリー。気温は35℃に迫る猛暑の中での走行となった。

F1クラスのヴァンダ レーシング アツギ(清野・呉組)は1台のみのため勝敗はないが、MCFAJ第3戦筑波の直前ということで富士大会以来の練習走行として汗を流した。F4クラスは8月末の茂原MOTOWEST-GPに向けて各チームが調整と練習を行い、チーム赤蜻蛉(粕谷・筒井組)がタイムアタック2本目に55.005秒を記録して優勝。Teamドルフィン(安田・難波組)はパッセンジャー難波がタイムトライアル形式ながらレースデビュー戦で僅差の2位に、3位にはこれも僅差でコンビネーションRT(渡辺親子組)が続き、久しぶりの親子のコンビネーションを楽しんだ。

8月のレースイベントは19日(日)にF1/F2クラスのMCFAJクラブマンロードレース第3戦筑波が、26日(日)にはF4クラスの茂原MOTOWEST-GP第4戦が予定されている。



F4クラス優勝 チーム赤蜻蛉(粕谷・筒井組)



第2位 Teamドルフィン(安田・難波組)



第3位 コンビネーションRT(渡辺親子組)